

## 第 58 回 安全設計分科会 議事録

1. 日 時 2026 年 2 月 16 日 (月) 10 時 05 分～11 時 05 分

2. 場 所 一般社団法人 日本電気協会 4 階 B 会議室 (Web 会議併用)

3. 出席者 (順不同, 敬称略)

出席委員: 高田分科会長(東京大学), 大鋸谷幹事(関西電力), 洪鉦(IHI), 島村(富士電機),  
高山(三菱重工), 藤本(TVE), 安田(日立GEヘルパルニュークリアエナジー),  
飯野(電気事業連合会), 泉(中部電力), 今井俊(東京電力HD), 塩田(電源開発),  
中川(日本原子力発電), 南保(北海道電力), 乗安(中国電力), 橋本(四国電力),  
福島(九州電力), 松藤(東北電力), 玉置(日本原子力研究開発機構),  
西(電力中央研究所), 山野(日本原子力研究開発機構), 井口(名古屋大学),  
宇根崎(京都大学), 大木(早稲田大学), 此村(元福井大学), 杉本(東京科学大学),  
鈴木(東京都市大学), 古田(東京大学), 村上(東京大学), 吉川(京都大学),  
内山(原子力安全システム研究所), 小倉(元ウツエハルプサービス) (31名)

代理出席者: 佐々木(三菱電機, 萩原委員代理), 寺本(電力中央研究所, 立松委員代理) (2名)

欠席委員: 竹内(東芝エネルギーシステムズ), 木下(北陸電力), 五福(岡山県立大学), 高橋(東京大学),  
守田(九州大学) (5名)

常時参加: 皆川(原子力規制庁), 池田(原子力規制庁), 酒井(原子力規制庁) (3名)

説明者: 今井英(東京電力HD, 新委員候補), 松田(東京電力HD, 安全設計指針検討会主査),  
村松(中部電力, 火災防護検討会主査), 深澤(東京電力HD, 計測制御検討会主査),  
上山(関西電力, 電気・計装品耐環境性能検討会主査),  
沖田(関西電力, 耐雷設計検討会主査),  
新保(日本原子力発電, 原子力発電所緊急時対策所設計指針検討会常時参加者) (7名)

事務局: 上野, 高柳, 中山(日本電気協会) (3名)

4. 配付資料

|              |                                                          |
|--------------|----------------------------------------------------------|
| 資料 No.58-1   | 第 57 回安全設計分科会 議事録 (案)                                    |
| 資料 No.58-2-1 | 原子力規格委員会 安全設計分科会委員名簿                                     |
| 資料 No.58-2-2 | 原子力規格委員会 安全設計分科会 検討会委員名簿 (案)                             |
| 資料 No.58-3-1 | 原子力規格委員会 安全設計分科会 2026 年度活動計画 (案)                         |
| 資料 No.58-3-2 | 2026 年度各分野の規格策定活動 (安全設計分科会案)                             |
| 資料 No.58-4   | Web 会議併用における安全設計分科会分科会長の選任について (案)                       |
| 資料 No.58-5-1 | 安全設計分科会の各検討会委員の承認に関する書面審議の結果について<br>(日電協 2025 技基第 159 号) |
| 資料 No.58-5-2 | 安全設計分科会の各検討会委員の承認に関する書面審議の結果について<br>(日電協 2025 技基第 333 号) |

## 5. 議 事

高田分科会長の開催挨拶の後、事務局より、本分科会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことを周知の後、議事が進められた。

### (1) 定足数の確認

事務局より、代理出席者 2 名の紹介があり、分科会規約第 7 条(委員の代理者)に基づき、分科会長の承認を得た。委員総数 38 名に対し、定足数確認時点で代理出席者を含めて出席者数は 33 名であり、分科会規約第 10 条（会議）第 1 項に基づく、会議開催条件の委員総数の 3 分の 2 以上（26 名以上）の出席を満たしているとの報告があった。その後、常時参加者 3 名及び常時参加希望者 1 名の紹介があり、分科会規約第 8 条（常時参加者）に基づき常時参加者として承認するかについて特にコメントはなく、承認された。続いて、説明者 7 名の紹介があった。さらに、配付資料の確認を行った。引続き Web 会議での注意事項について説明があった。

### (2) 前回議事録の確認

事務局より資料 No.58-1 に基づき、前回議事録(案)の紹介があり、正式議事録とすることについて、分科会規約 12 条（決議）第 4 項に基づく決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

### (3) 委員変更について

#### 1) 分科会委員の変更（報告）

事務局より、資料 No.58-2-1 に基づき、前回の分科会以降、新たに承認された委員はいないとの説明があった。

#### 2) 検討会委員の変更（審議）

事務局より、資料 No.58-2-2 に基づき、下記検討会新委員候補の紹介があり、分科会規約第 13 条（検討会）第 4 項に基づき、検討会委員として承認するかについて、分科会規約第 12 条（決議）第 4 項に基づく決議の結果、出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

##### 【安全設計指針検討会】

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| ・退任予定 田澤 委員（富士電機） | ・新委員候補 森井 氏（同左） |
| ・退任予定 二見 委員（中国電力） | ・新委員候補 村重 氏（同左） |

##### 【火災防護検討会】

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| ・退任予定 藺頭 委員（東京電力 HD） | ・新委員候補 杉本 氏（同左） |
|----------------------|-----------------|

##### 【耐雷設計検討会】

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| ・退任予定 藺頭 委員（東京電力 HD） | ・新委員候補 杉本 氏（同左） |
| ・退任予定 光岡 委員（中部電力）    | ・新委員候補 伊藤 氏（同左） |

##### 【原子力発電所緊急時対策所設計指針検討会】

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| ・退任予定 磯野 委員（日本原子力発電） | ・新委員候補 刀根 氏（同左） |
| ・退任予定 今井 委員（中部電力）    | ・新委員候補 細矢 氏（同左） |

#### (4) 2026 年度活動計画について（審議）

各検討会関係者及び事務局より、資料 No.58-3-1 及び No.58-3-2 に基づき、2025 年度活動実績及び 2026 年度活動計画並びに 2026 年度各分野の規格策定活動について説明があった。

2025 年度活動実績及び 2026 年度活動計画並びに 2026 年度各分野の規格策定活動の原子力規格委員会への上程について決議の結果、承認された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

##### 【安全設計指針検討会】

- ・ JEAC4604 については JEAC4620 側の動向を注視し、JEAG4612 については最新知見を注視するとなっているが、今の段階で改定に向けての方向性のようなのは何かあるのか。
- JEAC4604 については、JEAC4620 側がまだ課題検討中であり、改定の可否までは検討が進んでいない。JEAG4612 については、前回改定時に課題として挙げられた部分や、各社のニーズ等を踏まえて検討していきたいと考えている。

##### 【火災防護検討会】

（コメントなし）

##### 【計測制御検討会】

- ・ AI に関しては、IAEA では昨年 10 月に出された原子力への AI の適用に関するレポートの中で原子力のマンマシンに関係があることがいろいろ挙げられていたり、東京大学では原子力 AI 学の講座ができていたりしている。JEAC・JEAG においては特に計測制御関係との関係が大きいと思われるが、どのような状況なのか教えていただきたい。
- ・ まだ、原子力の I&C への AI の導入については全く検討には至っていない状況であるが、今後その辺りの動向を踏まえながら遅れないよう検討していきたいと考えている。まずは運転支援や保守管理支援の辺りから導入されるのではないかと考えている。
- ・ 規格化という観点で、AI 関係の適用について計測制御検討会の年度計画の項目には挙がっているのか。
- ・ まだ前段階の海外動向を踏まえたデジタル計算機のソフトウェアの品質保証等の要求事項の反映について検討をしている状況であり、更にそのソフトウェアに対して AI を適用する検討までには至っていない。
- ・ 本日は原子力規制庁の方も出席されていらっしゃるが、アメリカやカナダが AI の規制基準の検討を始めているようであり、規制庁は、OECD/NEA の取り組みに参画されているようなので当分科会でも AI 導入の国際動向を前向きにフォローいただければと考える。

##### 【電気・計装品耐環境性能検討会】

（コメントなし）

##### 【耐雷設計検討会】

（コメントなし）

##### 【原子力発電所緊急時対策所設計指針検討会】

（コメントなし）

- 特に異論がなかったので、2026 年度活動計画を承認するかについて分科会規約 12 条（決議）第 4 項に基づく決議の結果、出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

**(5) 安全設計分科会分科会長の選任について**

事務局より、資料 No.58-4 に基づき、分科会長選任について説明があった。

説明の後、分科会長候補者の推薦を募ったところ、高田委員が推薦され、他に候補者の推薦がなかったことから、高田委員を候補者として2026年2月24日（火）を締切日として電子メールによる単記無記名投票を行うことになった。

**(6) 検討会委員の承認に関する書面審議の結果について（報告）**

事務局より、資料 No.58-5-1 及び No.58-5-2 に基づき、安全設計分科会の各検討会委員の承認に関する書面審議の結果について報告があった。

（コメントなし）

**(7) その他**

- ・ 吉川委員より IAEA 国際会議について紹介があり、今回開催される原子力プラントの寿命延長に関する会議への出席希望者は、事務局又は高田分科会長に連絡することになった。
- ・ 次回分科会については、近々ISO18195 の改定案に対する国際投票が予定されているため、検討依頼があれば分科会での審議を計画し、事務局から連絡することとなった。
- ・ 分科会出席が最後である東京電力 HD 今井委員から退任の挨拶があった。
- ・ 高田分科会長から各委員に、2025 年度の分科会活動への貢献に対する御礼と、引き続き次年度の分科会活動への協力依頼があった。

以 上